

## 2月18日に初の上級検定実施

### 71人が挑戦、梅田さんが1級合格

伊豆半島ジオパーク推進協議会は2月18日(土)午後2時から、沼津市内と伊東市内の2会場で初の伊豆半島ジオパーク検定の上級試験を実施しました。検定には71人が受検。1級にはただ一人、梅田泰史さん(67)が合格し、伊豆半島ジオパークミュージアム「ジオリア」にネームプレートを掲出しました。

当協議会はこれまで、毎年夏、自宅で受けることができる3級検定を実施してきました。上級検定は、より高度で幅広いジオパークの知識を問うもので、受検資格は過去の3級合格者(約2000人)が対象。検定は、2月18日午後2時から90分間、沼津商工会議所と伊東市ひぐらし会館の2会場で同時実施しました。

検定問題は44問で構成され、50点満点。45点以上正解で1級、35点以上正解で2級合格。採点の結果、1級1人、2級23人が合格しました。

#### 【検定問題から】

- 伊豆半島にある山を低い順に並べよ。
  - ① 城山(伊豆の国市) ② 万三郎岳(伊豆市/東伊豆町)
  - ③ 猿山(西伊豆町/河津町) ④ 達磨山(沼津市/伊豆市)
- 約10万年前の噴火でできた火口湖の一碧湖と沼池。県内でここだけに自生している植物はどれか。
  - A、ハンゲショウ B、ヌマトラノオ C、チョウジソウ
  - D、フトイ
- 右の地形図の場所はどこか。サイズは縦横ともに5km。



以上